

【所在地】

〒086-1632
 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号
 TEL 0153-82-2131
 FAX 0153-82-3011
 ホームページアドレス
<https://www.shibetsutown.jp/>



●金山の滝

【沿革】

町名標津はアイヌ語「シベ・ラツ」（サケのいるところ）から出たもの。

明治12年標津ほか6村戸長役場を設置。同34年植別村戸長役場を分離。大正12年4月2級町村制施行、村名を標津村とした。昭和21年7月中標津を分村。同33年1月町制施行。

【基本計画等】

- 標津町人口ビジョン及び総合戦略 R2～R7
- ひとづくり×まちづくり=みらいづくり 町民の笑顔輝く「政策パッケージ」 R6～

【概要・特色】

根室海峡沿岸の中央部に位置する標津町は、海、山、川、大平原の多様な地勢を有する豊かな自然環境のもと、国内屈指の漁獲を誇る秋鮭や天然ホタテ貝を主力とする漁業、これを加工原料としたイクラ、鮭加工、ホタテ製品などを製造出荷する水産加工業による水産業と、広大な牧草地で約2万頭の乳牛により牛乳を出荷する酪農業を基幹産業とする「食の生産のまち」です。

地域の貴重な自然資源や歴史文化、地域産業を守りながら活用する「サステナブル・ツーリズム(持続可能な観光)」を推進し、飲食・宿泊・体験と観光施設を組み合わせた「観光スタイル」による周遊・滞在交流型観光に多くの観光客が訪れているほか、地域資源を活用したイベントの開催などにより関係人口の増加を図っています。

また、平成19年10月には、将来にわたって美しい地域であり続けるためNPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。さらに、令和2年6月には歴史文化のストーリー「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～が日本遺産に認定されました。この加盟や認定を機に一層の景観や環境保全などの彩りのあるまちづくり事業の推進、独自の鮭文化の伝承や新規展開など特徴のある資源を活用し、更なる発展に向け取り組みを進めております。



●標津町民祭り水・キラリ

【イベント】

- ポー川開き 4月29日
- 標津神社例大祭 7月22～24日
- 標津町民祭り水・キラリ 8月4日(予定)
- しべつあきあじまつり 9月最終日曜日
- 新春「鮭飯寿し」大試食会 1月上旬
- キラリ標津冬まつり 2月中旬



●体験観光(新巻鮭づくり)



●日本遺産「鮭の聖地」展示室(標津サーモン科学館内)



特産品

- 鮭 ●船上一本「波しぶき」
- 新巻鮭 ●山漬鮭 ●鮭トバ
- イクラ ●筋子 ●ホタテ
- 標津ゴーダチーズ ●しべつ牛乳
- しべつ牛乳アイス ●鮭節など